

評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

| | | 第三者評価結果 |
|--|-------------------------|---------|
| I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。 | | |
| I-1-(1)-① | 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 理念は園発足直後からのものとなっています。各クラスに理念、基本方針を掲示されており、保護者へは重要事項説明書により説明されています。理念については、現在の保育情勢を加味して、振り返りと見直しが望まれます。 | | |

I-2 経営状況の把握

| | | 第三者評価結果 |
|--|---------------------------------|---------|
| I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。 | | |
| I-2-(1)-① | 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 事業経営を取り巻く環境や園内の保育士の配置のバランスを見ながら、園児の受入を考えられています。法人として見通しを立てながら経営されています。 | | |
| I-2-(1)-② | 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 補正予算を年3回以上組まれるなど、経営状況に気を配られています。職員への周知は十分にされていませんので、現状の共有が望まれます。 | | |

I-3 事業計画の策定

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | | |
| I-3-(1)-① | 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 単年度の計画のみで、収支計画を含めて中長期計画は策定されていません。 | | |
| I-3-(1)-② | 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 踏まえるべき中長期計画が策定されていません。 | | |
| I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。 | | |
| I-3-(2)-① | 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 事業計画の原案は園長が作成した上で理事会に提出し、意見をもらいながら修正して策定されています。職員へは理事会承認後に周知されていますが、策定段階から職員の参画が求められません。 | | |

| | |
|--|-----------|
| I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 年度初めの園だよりに行事計画を掲載し、保護者への周知をされています。事業計画については保護者閲覧用の綴りを常備され、決算報告の時期に園だよりで周知されています。 | |

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

| | |
|--|-----------|
| | 第三者評価結果 |
| I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 | |
| I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 副園長が編集した自己評価基準を用いて、平成28年度から各職員が年4回自己評価をされ、集計をされています。 | |
| I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 個人レベルでは取り組めていますが、園としての改善計画の策定までは至っていません。今回の第三者評価を期に、PDCAサイクルの充実を期待します。 | |

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

| | |
|---|-----------|
| | 第三者評価結果 |
| Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。 | |
| Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 組織図を作成され、業務の概要は表明されています。年度当初の園だよりにおいて保護者向けへの園としての方針の表明もされています。現状の業務分担では園長不在時の運営に不安がありますので、副主任以上の職員の情報共有と相互理解の促進が求められます。 | |
| Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 県、市、労働基準監督署から積極的に情報を入手されている他、各関係団体からも情報を入手されています。職員への周知に課題があります。 | |
| Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | |
| Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 保育の質の向上については副園長に委ねられています。副園長は月1回の保育検討会に入り指導力を発揮されています。園長の指導力については副園長を通しての間接的なものに留まっています。 | |
| Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。 | a ● b ● c |
| 〈コメント〉 園長は人事、労務、財務等を一手に担っています。副園長をはじめとして職員を信頼し、保育に集中できる環境づくりをされています。園長と職員が同様の意識をもって保育にあたられるよう、さらなる取り組みを期待します。 | |

II-2 福祉人材の確保・育成

| | | 第三者評価結果 |
|--|----------------|---------|
| II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 | | |
| II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・ b ・c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>来年度の必要人数を把握し、8月から採用活動をされています。短大とのやり取りや実習生を通してなど、様々な手段を駆使して人材確保に努められています。</p> | | |
| II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。 | a・ b ・c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>1年前から適性を考慮して人事配置をされています。国の動向を注視し、処遇改善も着実になされています。理念や保育方針に基づいた保育ができる職員」を期待する職員像として、経験に基づいた人事管理をされています。</p> | | |
| II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。 | | |
| II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a ・b・c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>職員の家庭事情への配慮もされています。本年度の時間外勤務はなく、前年度もごくわずかとなっています。メンタルヘルスの対応も副園長を中心になされています。福利厚生面ではソウエルクラブへ加入されていますが、インフルエンザ予防接種の費用助成は今のところはありません。</p> | | |
| II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 | | |
| II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・ c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>経験年数や役職に応じた資質向上のための計画を策定されていますが、一人ひとりの目標管理のための仕組みは構築されていません。保育方針の実現のためにも、非常勤職員を含めた職員の資質向上に向けて、さらなる取り組みが必要です。</p> | | |
| II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・ c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>経験年数や役職に応じた資質向上のために計画的な運用をされていますが、研修計画の明文化はされていません。内部研修を含めた研修の体系化が望まれます。</p> | | |
| II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | a・ b ・c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>外部研修へは積極的に参加勧奨されており、職員会議での伝達もされています。学んできた内容は保育の充実に活かされています。非常勤職員の研修機会の確保が課題です。</p> | | |
| II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 | | |
| II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・ b ・c | |
| <p>〈コメント〉</p> <p>保育士、幼稚園教諭の実習受入に際し、「実習される学生の方へ」という学生向けの説明資料を用意し、学生への意識づけをされています。個人情報や衛生面等、配慮事項を加味したマニュアルの作成が望まれます。</p> | | |

II-3 運営の透明性の確保

| | | 第三者評価結果 |
|---|--|---------|
| II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 | | |
| II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 閲覧用ファイルの整備や園だよりでの周知を含め、適切に対応されています。 | | |
| II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 内部監査は適正に実施されており、税務についても税務署への確認をされるなど、適正な運営をされています。取引等のルールも設定されています。 | | |

II-4 地域との交流、地域貢献

| | | 第三者評価結果 |
|---|--|---------|
| II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 | | |
| II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 幼稚園、小学校のほか、理事からの提案により高齢者のグループホームとの交流をされています。地元の祭への参加もされています。 | | |
| II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 積極的な働きかけをされているわけではありませんが、コーラス団体やフラメンコ等、様々なボランティアの受入をされています。基本姿勢を明示したマニュアルの整備等、体制づくりが課題です。 | | |
| II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 | | |
| II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 関係機関等連絡先の一覧を作成し、必要に応じて連携をされています。市役所や児童相談所との連携もされています。職員間での情報共有が課題です。 | | |
| II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 | | |
| II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 園庭開放をされていますが、災害時の役割を含めて、さらなる取り組みを期待します。 | | |
| II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | | a・b・c |
| 〈コメント〉 年1回民生委員・児童委員との会合をもたれています。行事の際にも民生委員・児童委員に助けてもらっています。県域での地域公益活動みえ福祉の「わ」創造事業へも参画されています。地域の福祉ニーズに応じて、相談事業等の取り組みを期待します。 | | |

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

| | | 第三者評価結果 |
|---|------------------------------------|----------------|
| Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。 | | |
| Ⅲ-1-(1)-① | 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・ b ・c |
| 〈コメント〉 理念・保育方針を大切にしながら若い職員にも基本姿勢として浸透されています。保育士以外の職種や臨時・パート職員への周知徹底が課題です。 | | |
| Ⅲ-1-(1)-② | 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。 | a・ b ・c |
| 〈コメント〉 トイレの構造も含め、プライバシーへの配慮が基本的にはなされています。写真を含めて職員として知ってほしいこと守ってほしいことを記載した書類に、プライバシー漏洩が解雇事由になり得ることが明記されています。建物の構造上難しい面はありますが、1歳児の保育室の排泄場所については改善の余地があります。 | | |
| Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 | | |
| Ⅲ-1-(2)-① | 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | a・ b ・c |
| 〈コメント〉 重要事項説明書を用いて保護者へ説明されています。パンフレットはありますが、古いものであり積極的な活用はされていません。 | | |
| Ⅲ-1-(2)-② | 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 重要事項説明書の説明後に同意書を取られています。配慮が必要な保護者への説明は市役所を通すなど個々の対応をされています。 | | |
| Ⅲ-1-(2)-③ | 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 市内での転園については市の運用に従って対応されています。市外への転園事例はありませんが、必要に応じた対応することになります。 | | |
| Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。 | | |
| Ⅲ-1-(3)-① | 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・ b ・c |
| 〈コメント〉 保育参加を重要なツールとして位置づけ、1日1人限定ではありますが、いつでも受入ができるようになってきました。行事アンケートを取られたことありますが、積極的な取り組みが期待されます。 | | |
| Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | | |
| Ⅲ-1-(4)-① | 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 意見・要望・苦情・不満を解決するための仕組みに関する規程を整備し、第三者委員の設置等適切に対応されています。 | | |
| Ⅲ-1-(4)-② | 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 苦情受付記録をつけて、誠実に対応されています。相談はどの職員にしても構わないことになっています。園だよりで気軽に相談できる旨を保護者に周知されています。 | | |

| | |
|---|-------|
| Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 意見箱はかつて設置されていましたが、5年間実績がなかったことで撤去されています。寄せられた相談や意見には書面に残し、組織的かつ迅速に対応されています。 | |
| Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。 | |
| Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 社会福祉施設の安全管理マニュアルを整備され、ヒヤリハットも適切に運用されています。遊具の点検について、日々の職員の点検、年1回の業者点検をされています。建物の構造上の死角もありますが、職員配置でカバーされています。不審者対応の訓練も隔月で開催されています。公民館側のフェンスが低い点について、改善が望まれます。 | |
| Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 感染症マニュアルの整備、啓発ポスターの掲示により対応されています。看護師も在籍されています。流行時期に応じて、園内の勉強会を開催する等、さらなる取り組みを期待します。 | |
| Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 月1回の避難訓練と年1回の消防訓練をされています。災害時の備蓄は屋外の倉庫で期限も含めて管理されています。災害用備蓄のアレルギー対応が課題です。 | |

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な方法が確立している。 | |
| Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 月計画やデイリープログラム等適切に策定されており、各クラスに理念、保育方針を含めて標準的な実施方法を掲示されています。 | |
| Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 年4回の自己評価により、定期的な振り返りが実施されており、必要に応じて見直しが図られています。 | |
| Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。 | |
| Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 2歳以下の子どもについては個別指導計画を策定されています。3歳児以上の集団生活への移行も小グループ制により無理なく実施されています。 | |
| Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | a・b・c |
| 〈コメント〉 副園長が保育課程を編成し、年間計画、月案、週案は担任が策定されています。見直しの観点からも、保育課程の段階から副主任をはじめとする保育士の参画が望まれます。 | |

| | | |
|--|--|----------------|
| Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。 | | |
| Ⅲ-2-(3)-① | 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | a・ b ・c |
| 〈コメント〉 指導計画に基づく実施状況の記録については、副主任や副園長の添削もあって、共有も図られています。非常勤職員との共有について課題があります。 | | |
| Ⅲ-2-(3)-② | 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 文書管理規程、個人情報保護規程、特定個人上保護規程が整備され、適切に運用されています。非常持ち出し袋も各クラスに備え付けられています。 | | |

評価対象Ⅳ 三重県独自基準

Ⅳ-1 地域項目

| | | 第三者評価結果 |
|--|---------------------------------|---------------|
| Ⅳ-1 地域に開かれた施設運営が適切に行われている。 | | |
| Ⅳ-1-① | 子育て経験者との連携がとれている。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 子育て経験を積んで一度退職した職員が戻ってきて、職員の相談等に応じています。 | | |
| Ⅳ-1-② | 子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 年1回の消防訓練や交通安全教室で、消防署や警察との連携がとられています。近隣住民との協力体制もあって不審者対応に役立てられています。 | | |
| Ⅳ-1-④ | 地域の環境保護に貢献している。 | a ・b・c |
| 〈コメント〉 ごみの分別や節水の指導をされているほか、散歩で公園へ出た際のごみ拾い等もされています。 | | |